

# TECH 21



## USER GUIDE

### 1 はじめに

この度は TECH 21 製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
本製品の性能を最大限に引き出すためにご使用前にかならず内容をよくお読みください。  
Boost Fuzz は、半世紀近く前からの古典的なゲルマニウムファズペダルのサウンドを目指して、特別に選定された、最高の独自コンポーネントを使用してゼロから設計および構築されました。60年代のゲルマニウム・トランジスタは、甘い音で知られていましたが、温度変化による、信頼性が低いため、巧妙なプロプレイヤーは同じファズペダルをいくつか所有し、変質を起こしたときにそれらを入れ替えることは珍しくありませんでした。  
Tech21のオールアナログ回路はビンテージサウンドと近代技術の信頼性を融合させている為、寒暖差の環境変化に関係なく常に同じサウンドを提供し続けます。

### 2 接続とコントロール

ビンテージ、モダン、あらゆるアンプ、チューブ、ソリッドステートで使用できます。

#### LEVEL:

本機の出カレベルを調節します。

#### TONE:

ハイカット帯域を 10kHz から 1kHz の間で調節可能な非常に音楽的で特別なローパスフィルターです。中音域を減らす事なく、高音域を減らすことができます。

#### FUZZ:

ファズの全体量を調整します。使用例としてペダルの設定変更をしなくても、ギターのボリュームの上下でも(極端な設定を除く)、ファズ量を調整できます

#### SAG:

あらゆるピッキングストロークに表情豊かなチューブアンプのような反応を追加します。設定値は高い程、効果は顕著になります。

#### BOOST:

最大 21dB のクリーンブーストを追加します。歪みを加えず、音量を上げることが出来るトゥルーポストブーストです。左フットスイッチのON/OFFのみでもエフェクトとは独立して使用することも可能です。

#### 1/4" フォン入力:

最大 21dB のクリーンブーストを追加します。歪みを加えず、音量を上げることが出来るトゥルーポストブーストです。左フットスイッチのON/OFFのみでもエフェクトとは独立して使用することも可能です。

#### 1/4" フォン出力:

1kΩの低インピーダンス出力により、バイパス時も、シグナルを損なうことなく駆動できます。

### 3 使用上のヒント

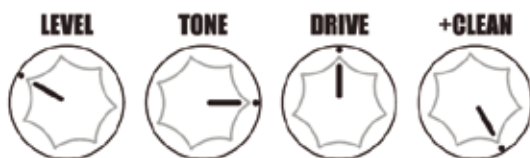
- ◆ 本機のコントロールは緻密なセッティングを可能にする為に、細かく設定されています。最大の結果を得るために、すべてを最大に設定する必要はありません。
- ◆ 本機のノイズレベルは非常に低く設計されていますが、入力ソースから発生するノイズを増幅する可能性ががあります。特にシングルコイルピックアップはノイズを生成する可能性が高くなります。しっかりとノイズ対策を行って下さい。
- ◆ 演奏のダイナミクスとニュアンスに対する高い反応性を損なわないために通常はギター本体を本機に直接接続してください。 その他エフェクトを使用する際は一般的な使用法として、本機の前にはコンプレッサー、エンベロープフィルター、ワウ等、本機の後にはコーラス、ディストーション(その他)、エコー、リバーブ、ボリュームペダル等を推奨します。

### 3 使用上のヒント

- ◆ 演奏テクニックのダイナミクスとニュアンスに対する高い反応性を損なわないために通常、本体を本機に直接接続してください。  
その他エフェクトを使用する際は一般的な使用法として、  
本機の前：コンプレッサー、エンベロープフィルター、ワウ等  
本機の後：コーラス、ディストーション（その他）、エコー、リバーブ、ボリュームペダル等をおすすめしますが、お好みに合わせて配置してください。
- ◆ バッファードバイパスは、「トゥルーバイパス」のポップとクリックノイズ、および複数のペダルを接続したときの音痩せなどの欠点、スイッチング回路や長いケーブルによる信号のロスを軽減します。
- ◆ バッテリーの電圧が低下し始めると（約6ボルト）、LEDは著しく暗くなります。

#### BASS BOOST FUZZ SAMPLE SETTINGS

##### Double Track



##### Bass Solo



##### Sabbath Sickness



##### Pump Up the Bottom

